

Chapter: 謎解き賢治植物[peco]

リンドウ

町で売っているのと違う、ひなびたササリンドウを入手。
その時にのせます。

Chapter: 謎解き賢治植物[peco]

リンゴ (苹果) バラ科



[click here for larger view.](#)

賢治の作品にでる和リンゴは、もしかすると紅玉だったのではないのでしょうか。

すっぱいりんごは紅玉だったのでないでしょうか。

原産国の中国ではまだ、たくさん生産されているようです。

日本でもケーキやパイ用には、作られていますね。

さて賢治にとってリンゴは、特別な食べ物だったようです。

そういえば、りんごを食べるシーンは多いですね。種そのものを食べずに、果肉を食べても種は後代に残せると考えられていたフシがある。

米などは、「種」そのものを食べるからよくないと・・・。

三田宗介さんが、そのようなことを書いていたと記憶します。歪んだベジタリアンとしての、賢治が見えてくるような気がします。

「銀河鉄道」にはとりわけ「苹果」が出てくる気がします。

このリンゴは、わたしの母親の大切にしているもの。

蕾はピンクで、開花とともに白くなっていきます。リンゴ樹の枝ぶりは、大変にきれいです。

*風の又三郎

[◀ Back](#)

[Entries](#)

[Contents](#)

[Next ▶▶](#)